

総研セミナー

遺伝子解析セミナーのご案内

遺伝子解析のポイントとリアルタイムPCR 基礎から実質的なアプローチまで紹介

遺伝子発現解析ではサンプルの取扱いからRNA抽出まで多くの注意点があります。リアルタイムPCR解析では内在性コントロール選択やばらつきの小さい結果を得るためのポイントが多数あります。今回のセミナーでは下記のトピックスにおいて実例を含め紹介し、これから実験を始める方にもお役に立てる内容で説明します。

- RNA抽出や保存のコツ、逆転写方法
- リアルタイムPCRの原理や定量方法(相対定量 / 絶対定量)
- 蛍光検出方法(TaqMan / SYBR Green)
- 内在性コントロールの選択方法
- 実験の組み立て方 (プロコール設定や条件検討などの注意点)
- プライマー等デザインの注意点
- データの解析方法 (増幅曲線や検量線の確認など)
- 遺伝子解析アプリケーション紹介(多数遺伝子解析、SNP解析、microRNA解析)
- トラブルシューティング/質疑応答 など

日時 2018 年 12月 21 日 (金)
13:30～15:30 (休憩・質疑応答など含む)

場所 医学総合研究棟 8階 810室 (会議室)

演者 サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
テクニカルサポート 白神 博 氏

セミナーへ参加ご希望の方は、sunei@kumamoto-u.ac.jp 宛に、

【所属、氏名、内線 など】を記載しお申し込みください。

尚、部屋の広さの都合上、参加される皆様方へ説明が行き届くようにする為にも、人数を調整させていただきますので、あらかじめご了承ください。

参加の可否につきましては、締め切り後、メールにてご案内させていただきます。

【参加希望受付期限】平成30年12月13日(木)12:00 まで